

第 68 回鹿児島県バドミントン総合選手権大会実施に関する注意事項確認事項

1. 基本行動

今大会の運営に関しては、日本バドミントン協会策定の、「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン（第 3 章バドミントン競技大会・イベント実施にあたって）」を基に、開催関係機関の対応を含めて新型コロナウイルス感染症対策下での実施となります。感染症の状況、各所の対応によっては大会中止とすることもあります。

2. 開催概要

- ・開会式は実施しません。（放送にて連絡事項があります）
- ・表彰式は行わずコート表彰等の簡易表彰とします。
- ・監督会議は実施しません。
※競技場の注意及び審判上の注意については事前に大会 HP から、ご確認ください。
- ・大会参加に際して不明な点は、大会責任者（栗山）へご連絡ください。大会レフェリーに確認し連絡させていただきます。
- ・今大会は有観客(制限あり)で実施します。

3. 感染症対策

有観客とした上で、以下の対応を行います。

- 1) 大会当日の健康状態確認シート：体温、のどの痛み、咳、身体のだるさ、頭痛、食欲の低下、嗅覚、味覚異常等を確認し、異常がある場合には絶対に参加しないこと。
- 2) 毎日の行動把握：食事や出向いた場所や同行者など、感染者、濃厚接触者が発生した際、どの範囲で自主隔離するか素早く、正確に判断するために、毎日の行動を把握してください。
- 3) 入館受付時、下記に該当する方は入館できません。
 - ・体温 37.5℃以上の場合→入館できません。
 - ・PCR 検査の結果を待っている状態の選手
 - ・大会当日の健康状態確認シートで不健康と判断した場合。
- 4) 有観客について
 - ・参加申込書に記載されている引率責任者（教員）、監督、コーチ、マネージャー、選手が入館することができます。（健康状態確認シートで人数確認をおこないます。）
 - ・選手 1 名に対して関係者 1 名を許可いたします。（健康チェックシート記入必須）
 - ・入館する際は、健康チェックシートに選手の体温を記載しチームでまとめて入館をしてください。その際に健康チェックシートを提出してもらいます。また選手の応援、関係者でチームと同時入館できない場合は、入口にて報告（体温の記載）をお願いします。
- 5) 下駄箱の使用は禁止し、靴は各自で管理してください。
※必ずシューズ袋を持参してください。
- 7) 入館時だけではなく、こまめに手指の消毒やうがいを行ってください。
- 8) 館内で厳守していただく事項
 - ・会場内では、原則としてマスク（鼻と口を覆う不織布マスク）を着用してください。
※特別な理由（アレルギーなど）で、マスク着用ができない方は本部に連絡してください。
※飛沫感染防止のため食事は 1 人で摂るようにし、短時間で済ませるようにすること。できれば屋外

での食事が望ましい。

- ・館内での会話は控え、常に密にならないようにソーシャルディスタンスに心掛けてください。
- ・定期的な消毒と手洗いを心がけてください。
- ・ごみはすべて持ち帰ってください。
- ・窓や、扉の常時または定期的な開放を行うこともあります。
- ・更衣室の利用はできません。

9) 競技中の感染対策について

《競技関係》競技上の注意事項等は、大会要項や「競技場及び審判上の注意」でご確認ください。

- ・コートサイドには、各自バッグ等持参し、飲み物やタオルをフロアに直に置かないようにしてください。
脱衣かごは準備しません。
 - ・試合の前後に、選手同士や審判員との握手は行わないでください。
 - ・インターバル中のアドバイスは、1コートにつき1人（監督・コーチなど）とします。
主審の「(コート番号) 20.秒」のコールでコートから離れてください。なお、コーチングシートは1席設けます。移動する際は、各自が椅子備えつけの用具で消毒してください。
- 《審判・補助員》
- ・全員マスク等を着用してください。

10) 大会期間中の体調不良者に対する対応

大会期間中に、体調不良等で試合を棄権する場合は、来館せず下記連絡先へ連絡を入れてください。

大会責任者 栗山

11) その他

【参加チームの皆様へ】

新型コロナウイルス感染症感染者の濃厚接触者または感染の疑いがある者と行動を共にした（一緒に練習、移動、食事等）チーム、選手については、感染拡大防止を第一に考え、大会開催者の判断でエントリー種目を棄権扱いとする場合があります。あらかじめご理解の上ご参加ください。